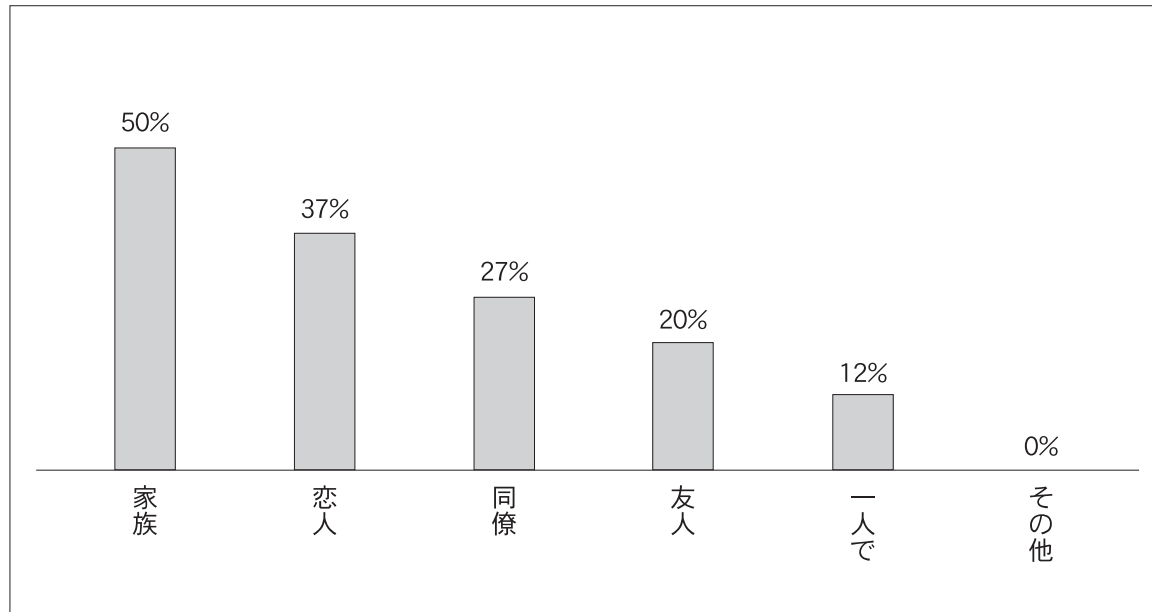


旅行中の不満は「コミュニケーション」

Q5 誰と一緒に日本へ訪れたことがありますか。当てはまるものを全てお選びください (複数回答)



日本を旅行した際の同行者を複数回答で聞いたところ、「家族」が50%と最多。「一人」は12%と最も少ない。家族は女性と高収入層が60%台と、ほかの層に比べて高い。

本社とD Iマーケティングが調査

観光経済新聞社と調査会社のD Iマーケティングはこのほど、インドネシア、ベトナム、タイの一般消費者を対象に、旅行と温泉に関する調査を行った。今回は第1弾としてインドネシア編を取り上げる。調査によると、99%が日本を観光で訪れたいとの意向を持ち、98%が温泉に興味があるという。行く温泉を決めるポイントは「温泉地の魅力」、温泉街でしたいことは「入浴」が1位。日本旅行中に困ったことは「日本人とのコミュニケーションが難しい」、温泉に行く際に不安なことは「言語」が1位と、言葉の問題が浮き彫りになっている。

【調査概要】インターネットによるアンケート調査。今年3月6日から1週間で978人が回答。

【回答者属性】

性別=男性60%、女性40%

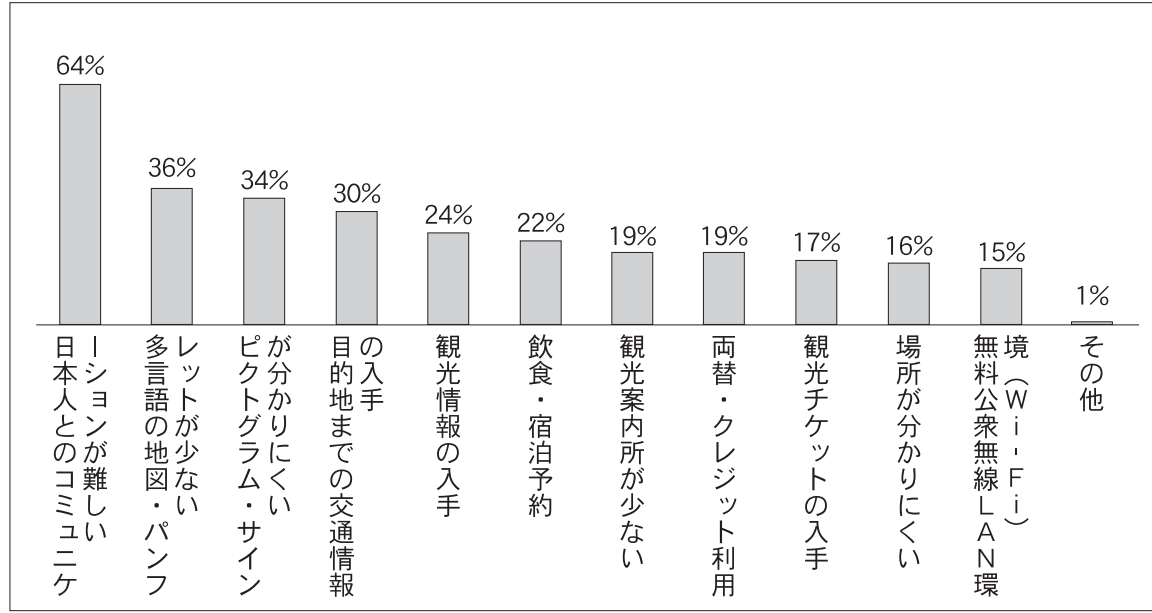
年齢=15歳以下2%、16~19歳10%、20~24歳16%、25~29歳28%、30~34歳22%、35~39歳14%、40~44歳4%、45~49歳2%、50~54歳1%、55~59歳0%、60歳以上0%

居住地=ジャカルタ20%、ジャボデタベック9%、バンドン7%、スラバヤ16%、メダン4%、ジョグジャカルタ5%、スマラン4%、マカッサル3%、その他32%

職業=オフィスワーカー28%、エンジニア・医者・教師6%、求職中・定年退職4%、主婦9%、自営業24%、学生16%、工場勤務8%、その他6%

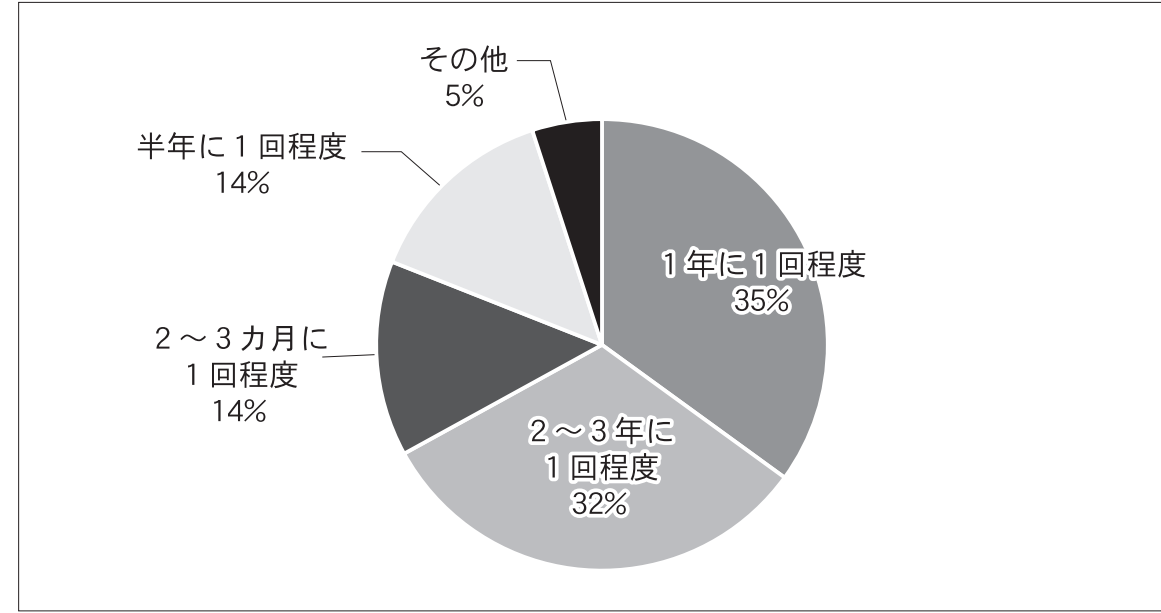
世帯月収=250万円未満25%、250万~350万円22%、350万1~650万円21%、650万1~850万円10%、850万1~100万円10%、1100万1~2000万円6%、2000万1~4000万円7%、4000万円超0% (1万円=約0.01円)

Q6 日本旅行中に困ったこと、不満だったことについて当てはまるものを全てお選びください (複数回答)



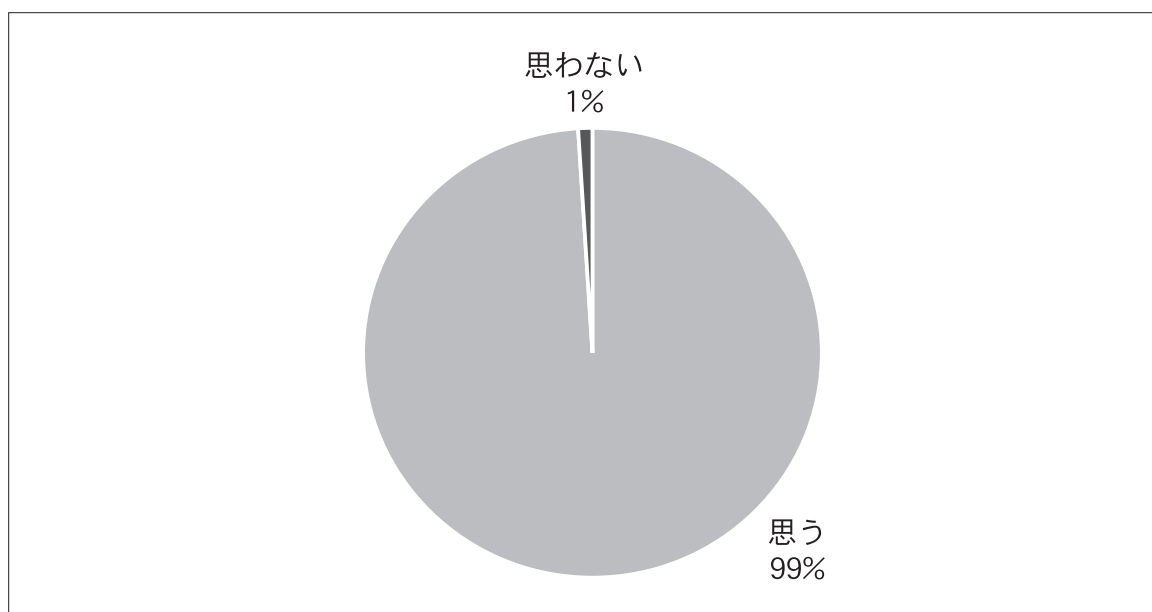
日本旅行中の困り事や不満を複数回答で答えもらったところ、「日本人とのコミュニケーション」が64%と圧倒的に多かった。一方、20歳未満は「観光チケットの入手」が1位。

Q1 海外旅行へ行ったことがある方へお伺いします。どれくらいの頻度で海外旅行へ行きますか



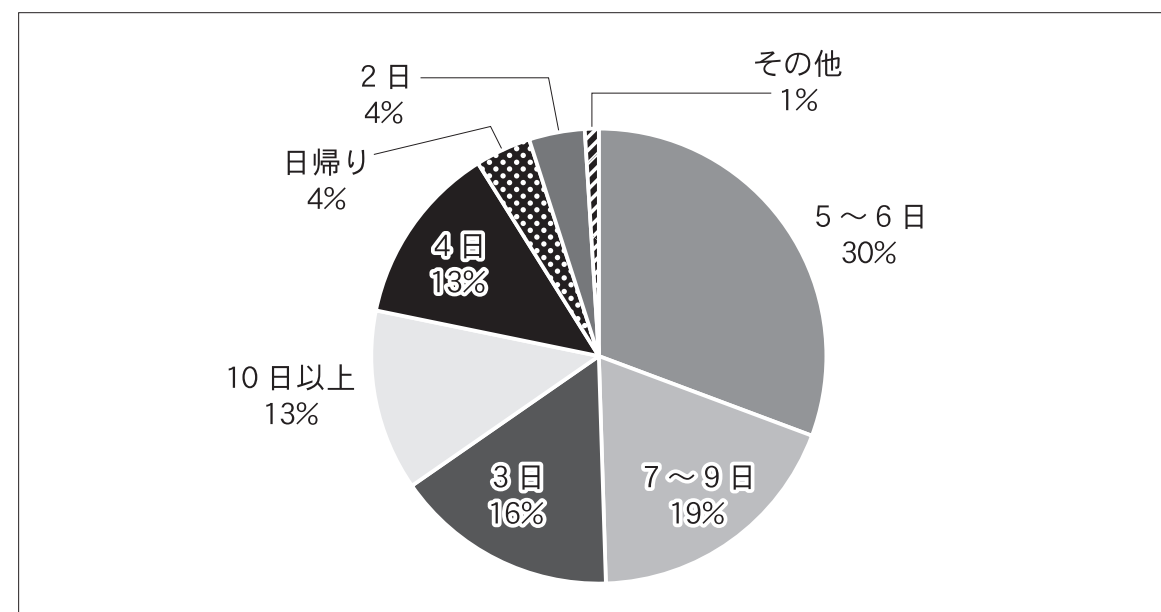
海外旅行経験者は52%と約半数。このうち、その頻度を聞いたところ、1年に1回程度が35%と最も多かった。世帯月収別では、収入が多いほど頻度が高くなる傾向だ。

Q7 あなたは今後日本に観光で訪れたいと思いますか



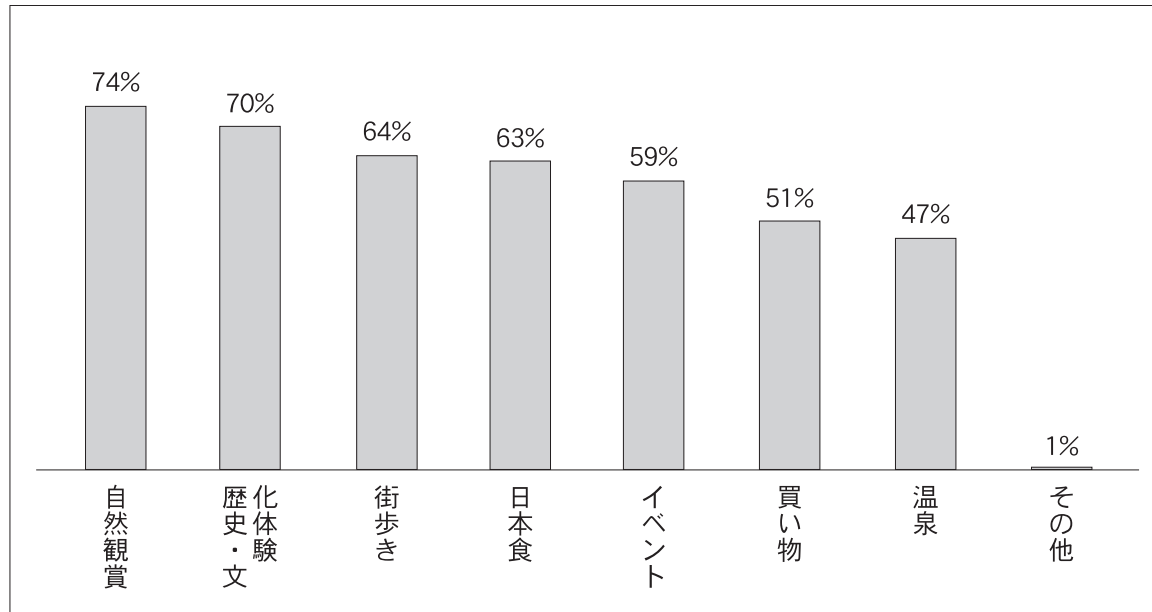
今後、日本に観光で訪れたいという人は99%と、ほとんどの人が回答した。海外における日本人人気の高さをうかがえる。特に女性と20代、40代以上が100%と全てが回答している。

Q2 海外旅行へ行く場合の日数について一番多いものをお答えください



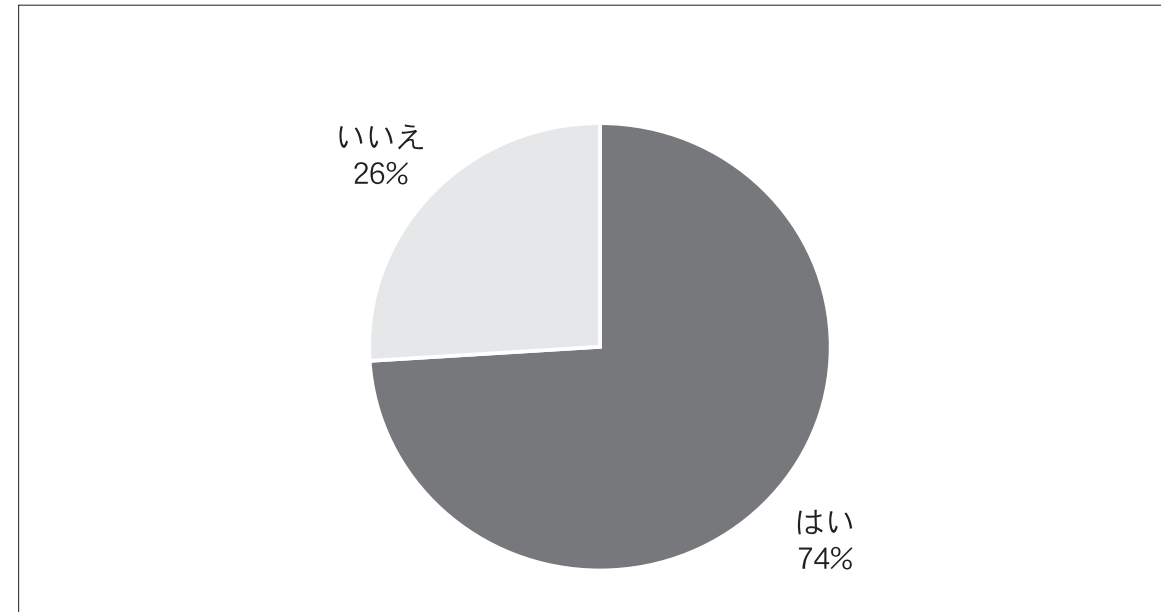
「海外旅行へ行く場合の日数で最も多いもの」は、5~6日が30%と最多で、「7~9日」「3日」「10日以上」が続く。日帰りの旅行も4%と少数だが存在する。

Q8 日本に観光で訪れたいと思う方へお伺いします。日本に訪れたい理由について、当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



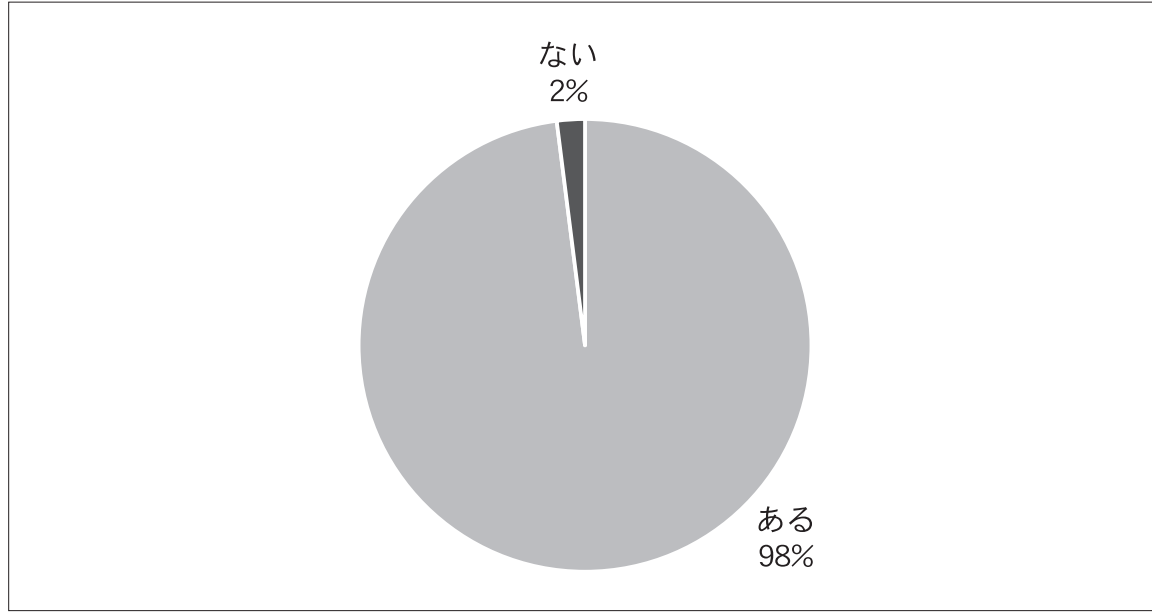
日本を訪れたいと思う理由を複数回答で聞いたところ、自然観賞が74%とトップだった。2位以下は歴史・文化体験、町歩き、日本食など。温泉は47%と約半数。

Q3 あなたは日本に観光で訪れたことがありますか



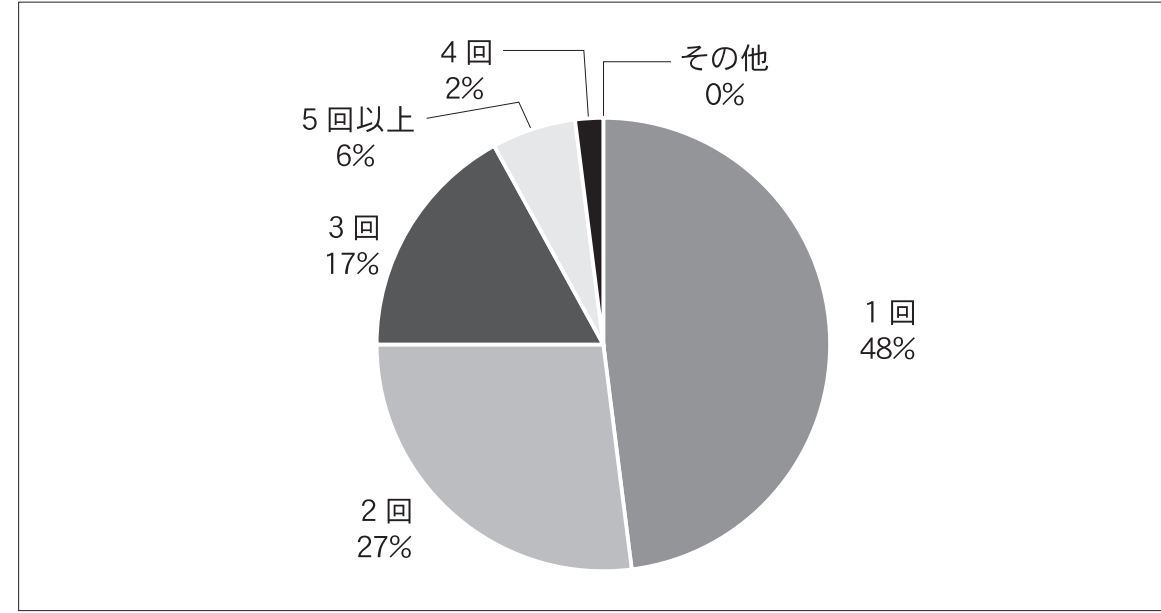
日本を観光で訪れたことがある人は74%とかなり多い印象だ。年齢層別では20歳未満が44%だが、ほかは全て60~70%台。世帯月収別では高収入層が80%台と高い。

Q9 あなたは日本の温泉に興味はありますか



日本の温泉に興味がある人は98%と、ほとんどの人が回答した。年齢層別では20歳未満が92%、20代と30代が99%、40代以上が100%と、全てにおいて高い比率。

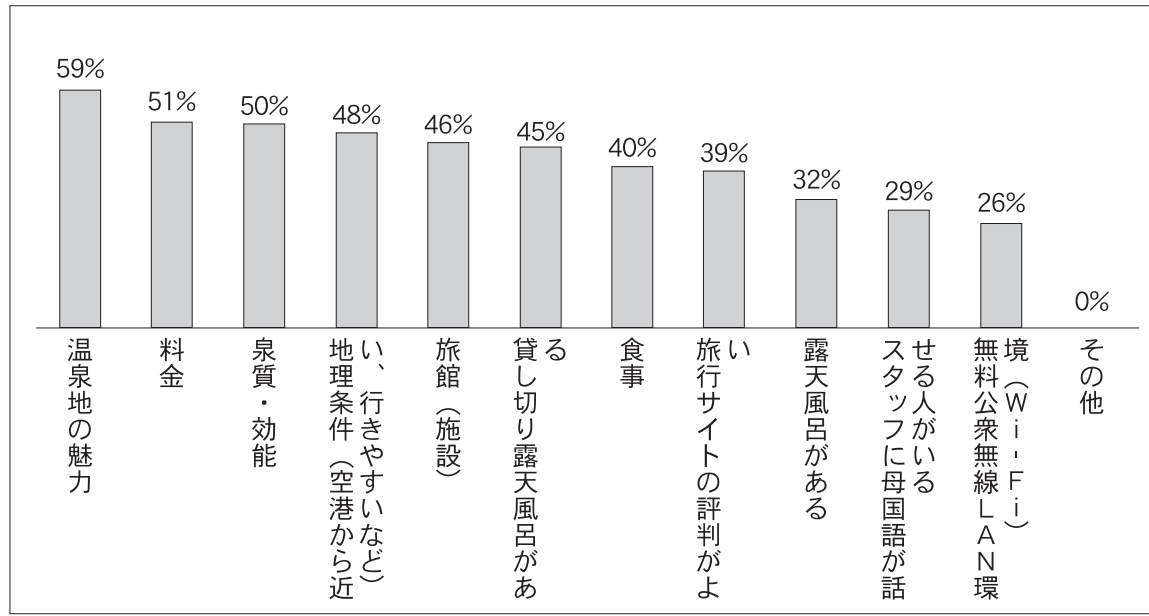
Q4 あると答えた方へお伺いします。何回訪れたことがありますか



日本への旅行経験者に、その回数を聞いたところ、1回が48%で、2回以上のリピーターが半数以上となった。年齢層が高くなるほど「1回」の回答率が増える。

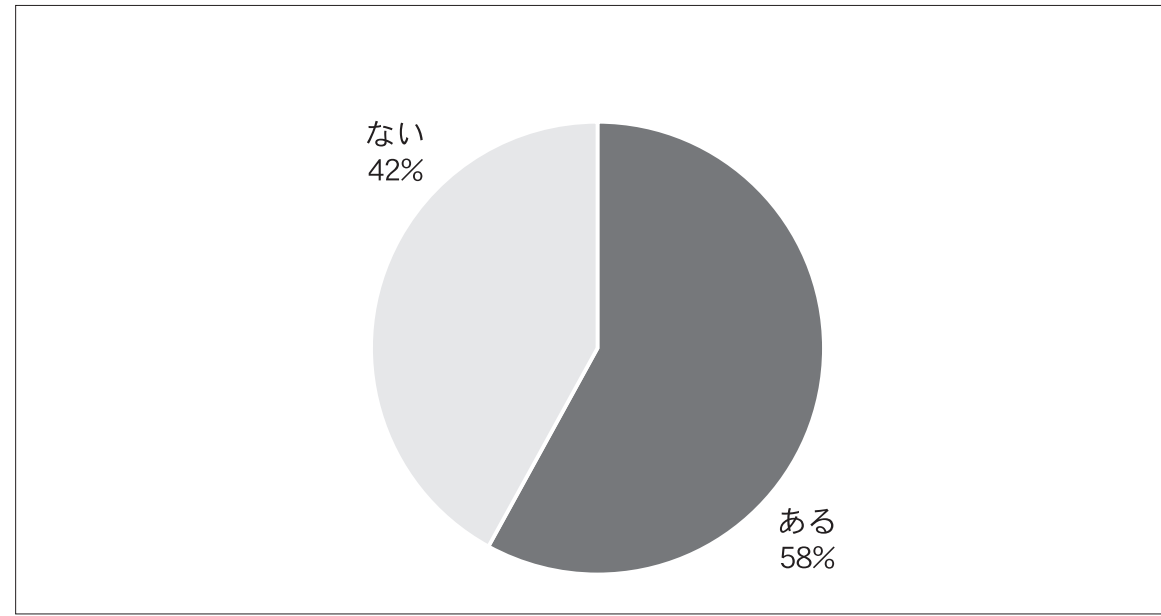
インドネシア人の98%が「温泉に興味」

Q15 行く温泉を決めるポイントはどこですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



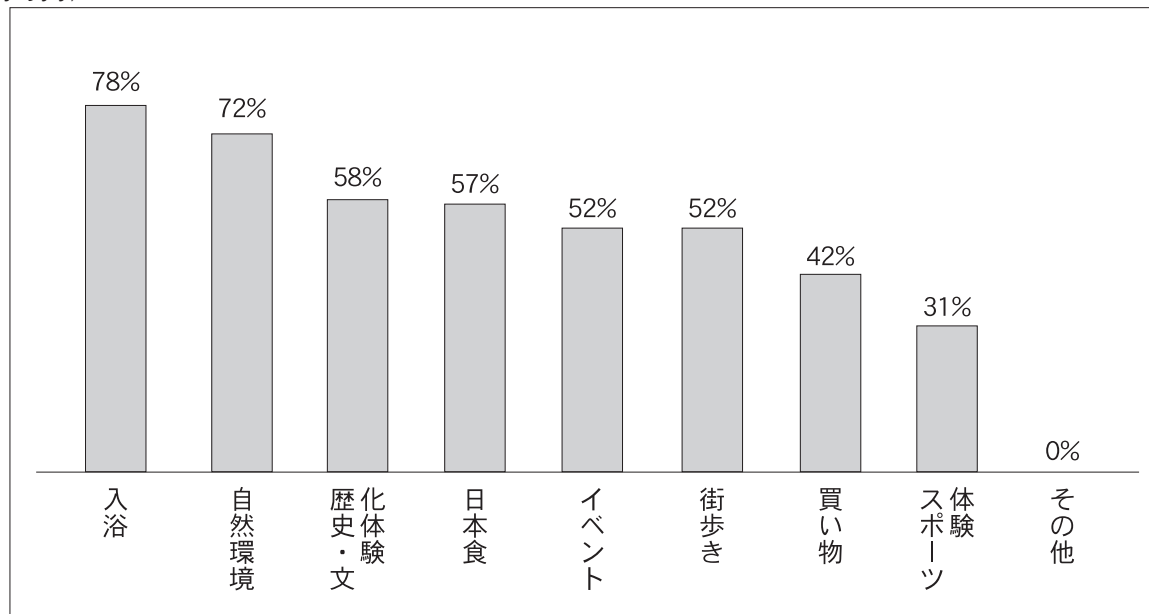
行く温泉を決めるポイントを複数回答で聞いたところ、温泉地自体の魅力がトップで、料金、泉質、効能、地理的条件が続いた。いい温泉に安く行きたいという志向は日本人と同じだ。

Q10 あなたは日本の温泉に行ったことがありますか



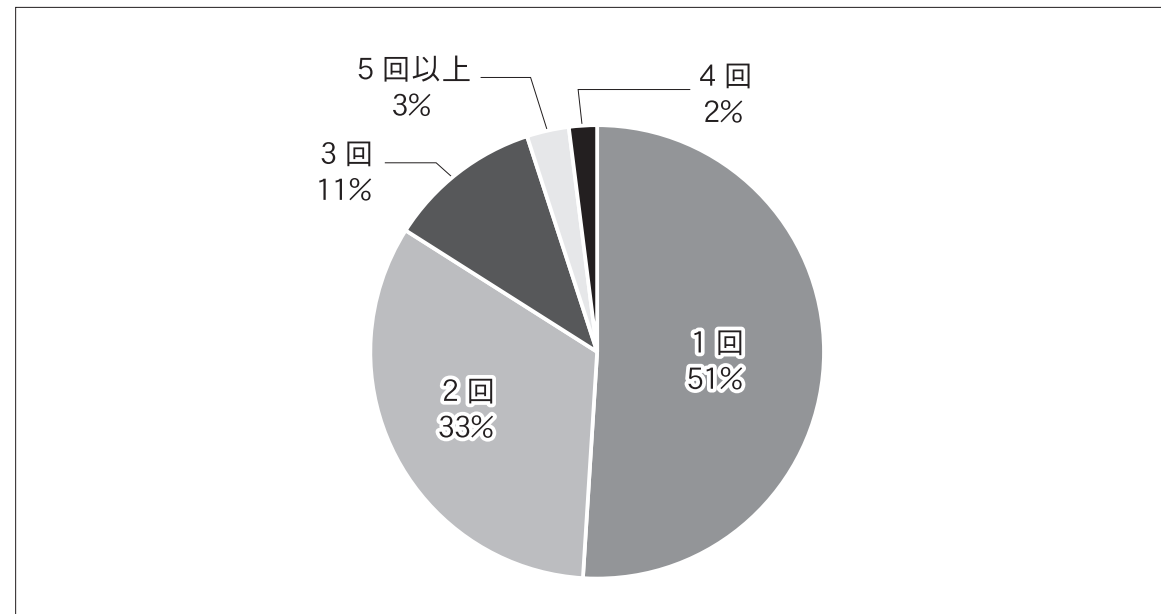
日本の温泉に行ったことがある人は58%と、半数以上が回答した。性別では男性、年齢層別では20代が60%と高くなっている。高収入層も約70%と高い比率だ。

Q16 温泉街へ行ったら何をしたいですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



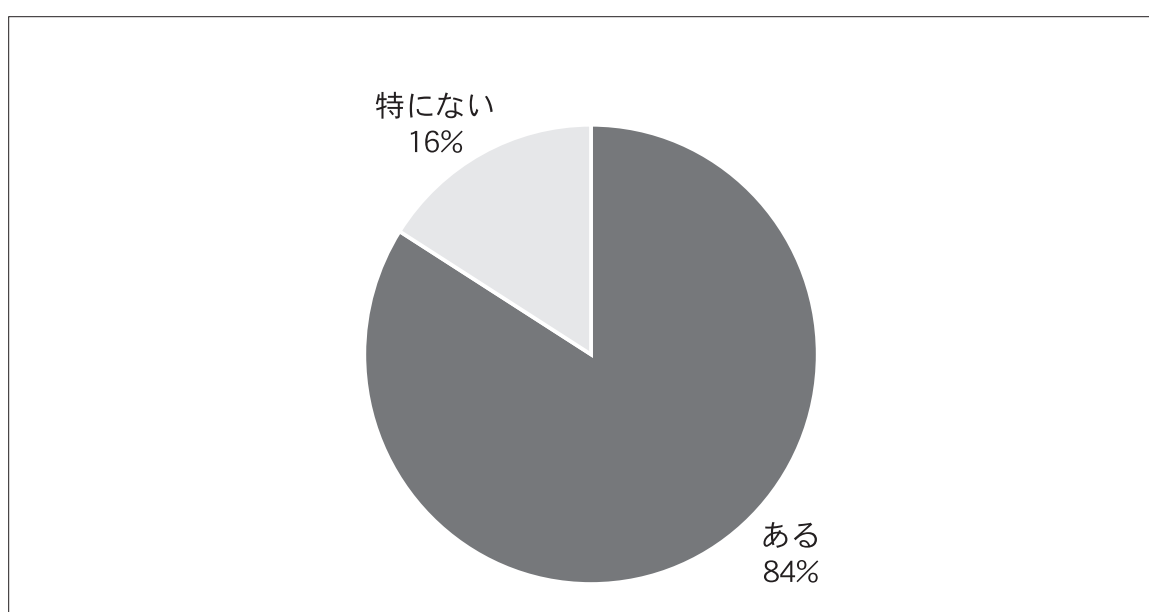
温泉街でしたいことのトップは入浴。自然観賞も高い数字だ。このほか歴史・文化体験、日本食、イベント、街歩きが半数を超えた。買い物は意外に少ない印象だ。

Q11 あると答えた方にお伺いします。訪問回数をお答えください



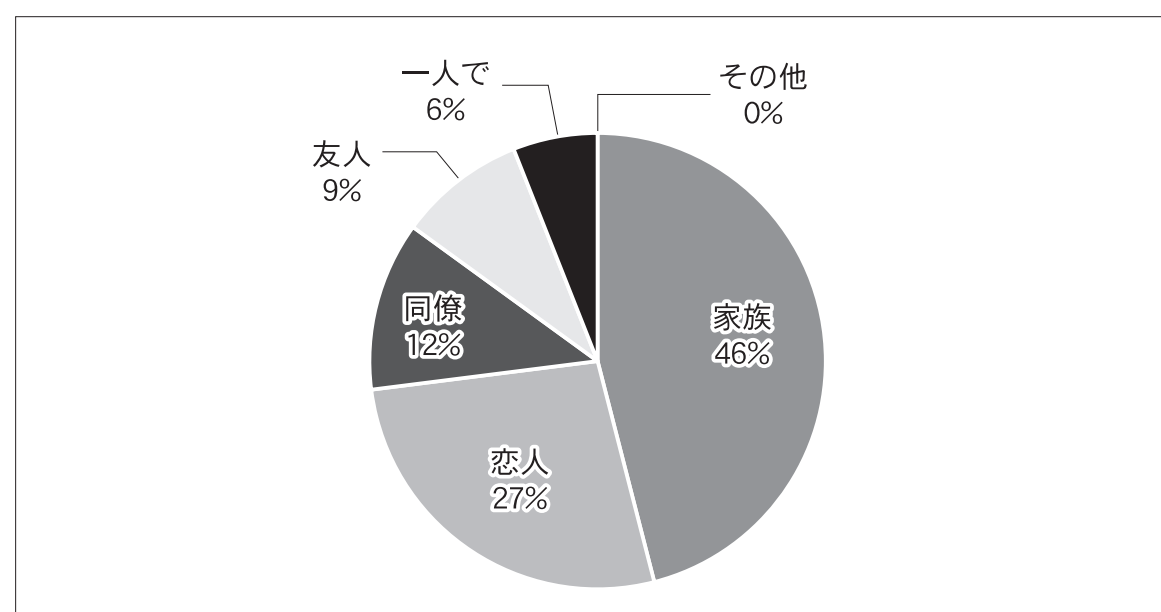
日本の温泉に行ったことがある人に、その回数を聞いたところ、1回が51%と約半数。5回以上のリピーターは少ないが、高収入層に限ると10%と比較的高い割合だ。

Q17 行きたい温泉はありますか



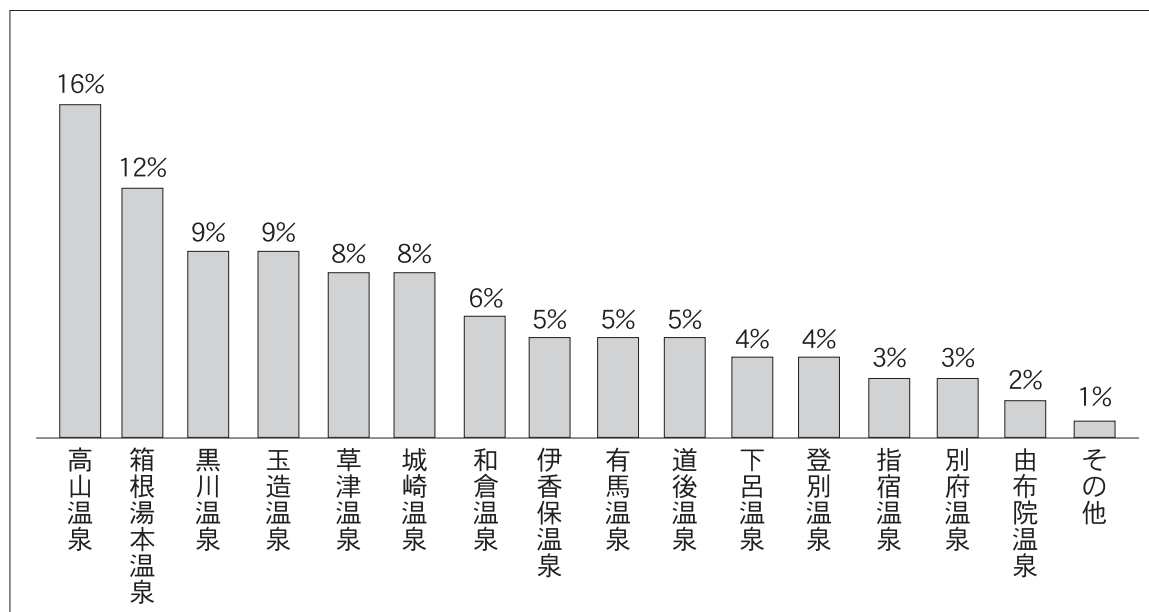
行きたい温泉があると答えた人は84%。ほとんどの人がお自当ての温泉を見つけているようだ。性別、年齢、収入の、全ての層で70%以上が「ある」と答えている。

Q12 温泉へ行ったことがある方へお伺いします。誰と行きましたか



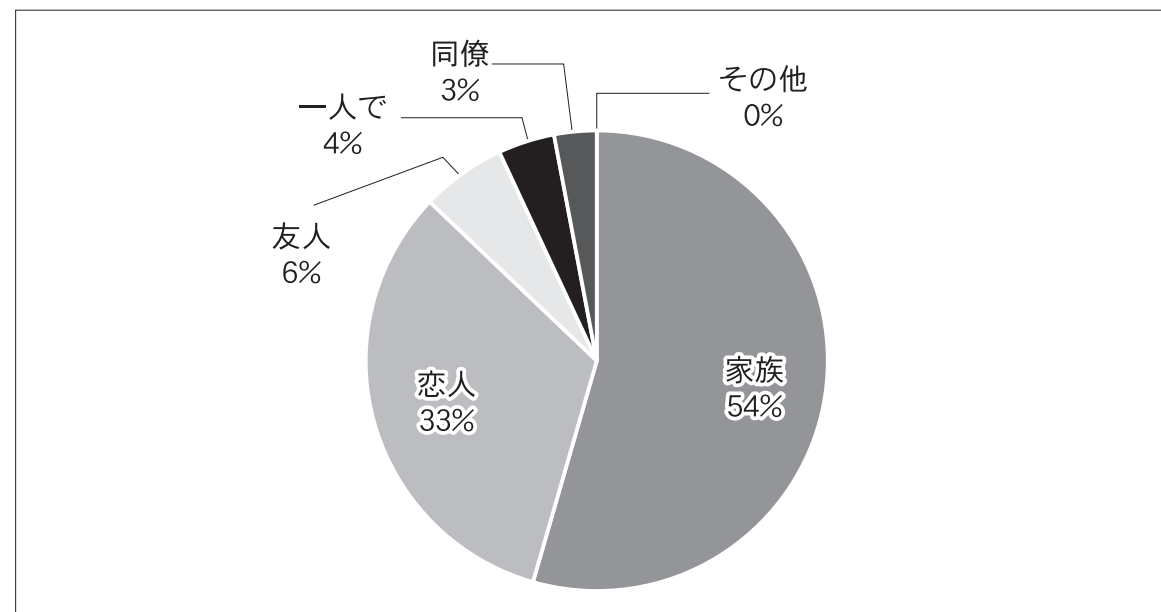
温泉への同行者を聞いたところ、家族が46%と約半数で、以下は恋人、同僚、友人などが続く。一人は6%と少ないが、年齢層別では20代未満が25%と家族の次に多い。

Q18 あると答えた方にお伺いします。どの温泉に行きたいですか



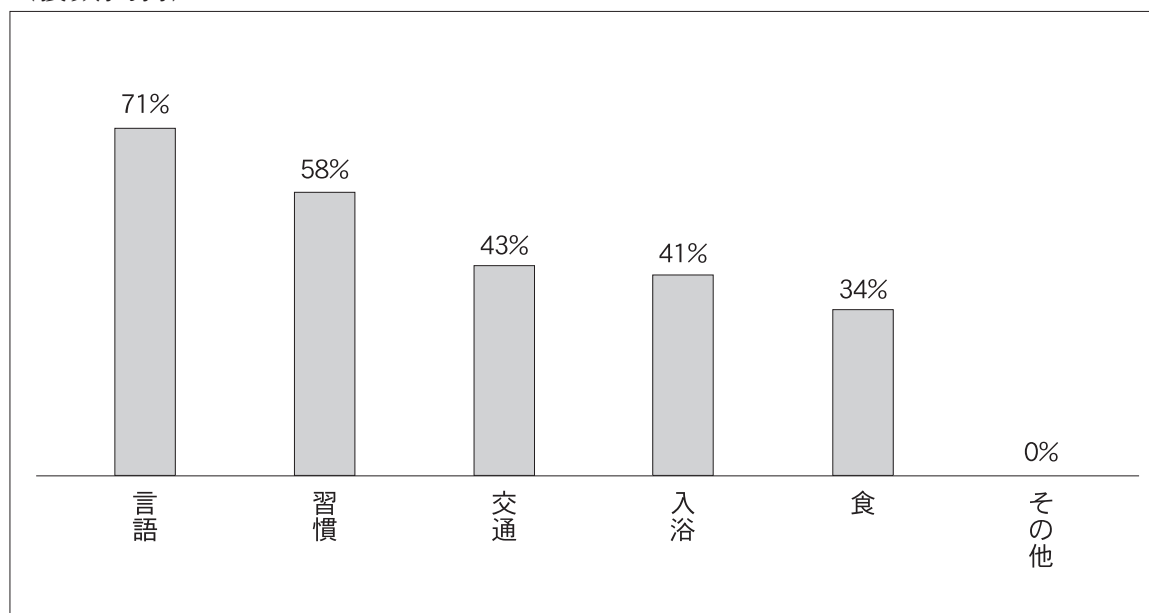
「行きたい温泉地」を一つ挙げてもらったところ、外国人観光客に人気の高山が1位だった。性別では男女ともに高山。年齢層別では40代以上で玉造が1位となった。

Q13 温泉に行っていない方へお伺いします。誰と一緒にいきたいですか



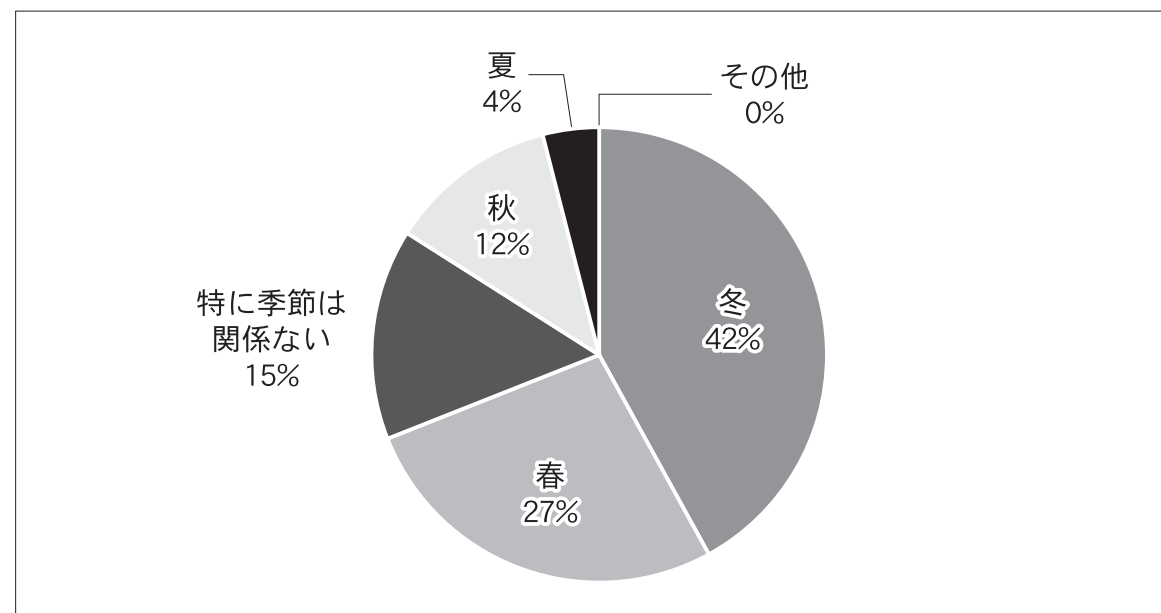
「誰と一緒に温泉に行きたいか」の問いでは、家族が55%と最も多いのに対し、同僚が3%と下位に落ち込むのが目につく。旅先ぐらゐは仕事を忘れてほしいところだろうか。

Q19 温泉に行く際に不安なことはありますか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



「温泉に行く際に不安なこと」を複数回答で挙げてもらったところ、言語が70%とトップに挙がった。外国人観光客が安心して歩ける温泉地づくりへ、多言語対応が大きなポイントといえる。

Q14 温泉に行きたくなる季節はいつですか



温泉に行きたくなる季節は冬が42%と、半数近くが回答。春の27%を大きく引き離れた。インドネシアにない冬を温泉とともに体験したいという人が多いのかもしれない。